【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和2年4月2日(2020.4.2)

【公開番号】特開2018-164131(P2018-164131A)
【公開日】平成30年10月18日(2018.10.18)
【年通号数】公開・登録公報2018-040
【出願番号】特願2017-58777(P2017-58777)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　21/44　(2013.01)
Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/00　Ｃ
Ｇ０６Ｆ　21/44
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和2年2月18日(2020.2.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ネットワークを介して管理対象である端末装置と接続する接続部と、
予め定められた認証情報を用いて前記端末装置の認証を行う認証部と、
前記端末装置との間で、正常な接続が行われない予め定められた特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制御する接続制御部と、
を備えることを特徴とする、端末管理装置。
【請求項２】
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して前記特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置。
【請求項３】
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、当該端末装置の動作電圧が低下した一定期間の後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該端末装置の動作電圧が低下した期間を経ることなく前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置。
【請求項４】
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、一定期間、当該端末装置から送信される電波の強度が弱くなった後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該端末装置から送信される電波が弱くなった期間を経ることなく前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置。
【請求項５】
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、予め定められた特定の操作が行われた後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該

特定の操作が行われることなく前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置。
【請求項６】
個々の前記端末装置に固有な複数の情報を保持する端末情報保持部をさらに備え、
前記接続制御部は、前記端末情報保持部に保持された前記端末装置の複数の情報のうち少なくとも一つの情報と、当該端末装置から取得した当該情報に対応する情報とが異なる場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする請求項１に記載の端末管理装置。
【請求項７】
端末装置と、
ネットワークを介して前記端末装置と接続し、当該端末装置を管理する端末管理装置と、
インターネット上に設けられた接続記録サーバと、を備え、
前記端末装置は、前記ネットワークを介して前記端末管理装置に通信要求を行って、接続が許可されたならばデータ通信を行い、前記ネットワークを介さずにインターネットに接続された場合は、前記接続記録サーバに接続して自装置を特定する情報を送信し、
前記接続記録サーバは、前記端末装置から受信した前記情報と共に当該端末装置との接続履歴を保持し、
前記端末管理装置は、前記ネットワークを介して前記端末装置から通信要求を受け付けると、前記接続記録サーバに当該端末装置との接続履歴の有無を問い合わせ、当該接続履歴がある場合は、当該端末装置とのデータ通信を制限することを特徴とする、端末管理システム。
【請求項８】
ネットワークを介して管理対象である端末装置と接続するコンピュータを制御するプログラムであって、
前記コンピュータを、
予め定められた認証情報を用いて前記端末装置の認証を行う認証手段と、
前記端末装置との間で、正常な接続が行われない予め定められた特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制御する接続制御手段として、
機能させるためのプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明の請求項１に係る端末管理装置は、
ネットワークを介して管理対象である端末装置と接続する接続部と、
予め定められた認証情報を用いて前記端末装置の認証を行う認証部と、
前記端末装置との間で、正常な接続が行われない予め定められた特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制御する接続制御部と、
を備えることを特徴とする、端末管理装置である。
本発明の請求項２に係る端末管理装置は、
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して前記特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置である。
本発明の請求項３に係る端末管理装置は、
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、当該端末装置の動作電圧が低下した一定期間の後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該端末装置の動作電圧が低下した期間を経ることなく前記特定状態となった場合は

、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置である。
本発明の請求項４に係る端末管理装置は、
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、一定期間、当該端末装置から送信される電波の強度が弱くなった後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該端末装置から送信される電波が弱くなった期間を経ることなく前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置である。
本発明の請求項５に係る端末管理装置は、
前記接続制御部は、特定の前記端末装置に関して、予め定められた特定の操作が行われた後に前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限せず、当該特定の操作が行われることなく前記特定状態となった場合は、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする、請求項１に記載の端末管理装置である。
本発明の請求項６に係る端末管理装置は、
個々の前記端末装置に固有な複数の情報を保持する端末情報保持部をさらに備え、
前記接続制御部は、前記端末情報保持部に保持された前記端末装置の複数の情報のうち少なくとも一つの情報と、当該端末装置から取得した当該情報に対応する情報とが異なる場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制限することを特徴とする請求項１に記載の端末管理装置である。
本発明の請求項７に係る端末管理システムは、
端末装置と、
ネットワークを介して前記端末装置と接続し、当該端末装置を管理する端末管理装置と、
インターネット上に設けられた接続記録サーバと、を備え、
前記端末装置は、前記ネットワークを介して前記端末管理装置に通信要求を行って、接続が許可されたならばデータ通信を行い、前記ネットワークを介さずにインターネットに接続された場合は、前記接続記録サーバに接続して自装置を特定する情報を送信し、
前記接続記録サーバは、前記端末装置から受信した前記情報と共に当該端末装置との接続履歴を保持し、
前記端末管理装置は、前記ネットワークを介して前記端末装置から通信要求を受け付けると、前記接続記録サーバに当該端末装置との接続履歴の有無を問い合わせ、当該接続履歴がある場合は、当該端末装置とのデータ通信を制限することを特徴とする、端末管理システムである。
本発明の請求項８に係るプログラムは、
ネットワークを介して管理対象である端末装置と接続するコンピュータを制御するプログラムであって、
前記コンピュータを、
予め定められた認証情報を用いて前記端末装置の認証を行う認証手段と、
前記端末装置との間で、正常な接続が行われない予め定められた特定状態があった場合に、当該端末装置との間のデータ通信を制御する接続制御手段として、
機能させるためのプログラムである。